



2024年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年9月29日

上場会社名 ERIホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6083 URL <https://www.h-eri.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 馬野 俊彦
 問合せ先責任者 (役職名) 経理財務グループ長 (氏名) 松村 誠一郎 (TEL) 03-5770-1520
 四半期報告書提出予定日 2023年9月29日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期第1四半期の連結業績(2023年6月1日~2023年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第1四半期	4,200	3.4	391	△17.5	406	△15.8	241	△12.8
2023年5月期第1四半期	4,063	7.5	474	33.4	482	22.8	276	11.6

(注) 包括利益 2024年5月期第1四半期 243百万円(△12.4%) 2023年5月期第1四半期 277百万円(11.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第1四半期	31.24	—
2023年5月期第1四半期	35.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年5月期第1四半期	10,685	5,009	46.5
2023年5月期	10,860	5,078	46.4

(参考) 自己資本 2024年5月期第1四半期 4,970百万円 2023年5月期 5,037百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期	—	20	—	40	60
2024年5月期	—	—	—	—	—
2024年5月期(予想)	—	30	—	30	60

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年5月期の連結業績予想(2023年6月1日~2024年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,500	6.3	2,400	3.2	2,400	2.6	1,540	0.4	199.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年5月期1Q	7,832,400株	2023年5月期	7,832,400株
② 期末自己株式数	2024年5月期1Q	118,746株	2023年5月期	118,682株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年5月期1Q	7,713,702株	2023年5月期1Q	7,832,230株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる過程及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、供給面での制約や物価上昇、世界的な金融引締め等を背景とした景気下振れリスクがあるものの、新型コロナウイルス感染症に伴う行動規制の緩和により社会経済活動の正常化が進むなか、雇用情勢、個人消費、設備投資や生産面等に持ち直しの動きが続いており、企業収益にも改善の動きがみられております。

当業界において、住宅市場については、持家及び分譲住宅の着工が減速したことを主要因として、新設住宅着工戸数は全体で減少しました。非住宅の建設市場については、全ての用途において、着工床面積は減少いたしました。

このような情勢の下、当社グループは、中期経営計画（2022年6月から2025年5月）を策定し、サステナビリティ重視の経営方針の下で、社会的課題の解決に貢献する役務提供を当社グループの成長機会ととらえ、「中核事業の強化」と「事業領域の拡大」の推進を掲げ、継続的な企業価値の拡大を目指してまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、確認検査及び関連事業が減収となったものの、住宅性能評価及び関連事業、ソリューション事業、並びにその他事業がそれぞれ増収となったことから、売上高は前年同期比3.4%増の4,200百万円となりました。営業費用は、人件費等が増加したことから、前年同期比6.1%増の3,808百万円となりました。この結果、営業利益は前年同期比17.5%減の391百万円、経常利益は前年同期比15.8%減の406百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比12.8%減の241百万円となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

(確認検査及び関連事業)

建築確認に係る売上の減少等により、売上高は前年同期比3.9%減の2,141百万円、営業利益は前年同期比25.5%減の214百万円となりました。

(住宅性能評価及び関連事業)

共同住宅に係る売上の増加等により、売上高は前年同期比5.3%増の930百万円、営業利益は前年同期比6.3%増の122百万円となりました。

(ソリューション事業)

前期に新規連結子会社化した4社に係る売上の計上等により、売上高は前年同期比20.5%増の447百万円となったものの、前記4社に係る営業費用が先行して発生したことから、営業損失94百万円(前年同期は営業利益22百万円)となりました。

(その他)

環境関連業務に係る売上の増加等により、売上高は前年同期比17.4%増の680百万円、営業利益は前年同期比153.7%増の165百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ174百万円減少し10,685百万円となりました。これは、流動資産が175百万円増加したものの、固定資産が350百万円減少したことによるものであります。

流動資産の増加は、売掛金及び契約資産の減少180百万円があったものの、流動資産その他の増加210百万円、現金及び預金の増加133百万円等によるものであり、固定資産の減少は、投資その他の資産その他の減少149百万円、繰延税金資産の減少111百万円、投資有価証券の減少39百万円、有形固定資産の減少21百万円、のれんの減少21百万円等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ105百万円減少し5,676百万円となりました。これは、1年内返済予定の長期借入金の増加327百万円、流動負債その他の増加286百万円等があったものの、未払費用の減少296百万円、長期借入金の減少221百万円、未払法人税等の減少198百万円等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ68百万円減少し5,009百万円となりました。これは、利益剰余金の減少67百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月期の業績につきましては、2023年7月11日付「2023年5月期決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。詳細は本日開示しております「2024年5月期第1四半期決算説明資料」をご参照下さい。今後何らかの変化がある場合には、適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,408,686	6,542,601
売掛金及び契約資産	1,344,333	1,163,604
仕掛品	259,633	271,107
その他	313,980	524,665
流動資産合計	8,326,633	8,501,978
固定資産		
有形固定資産	770,054	748,863
無形固定資産		
のれん	368,962	347,939
その他	273,440	266,919
無形固定資産合計	642,402	614,859
投資その他の資産		
投資有価証券	124,670	84,826
差入保証金	466,176	465,685
繰延税金資産	355,956	244,306
その他	175,021	25,434
投資その他の資産合計	1,121,825	820,253
固定資産合計	2,534,282	2,183,976
資産合計	10,860,916	10,685,954

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	84,296	171,000
1年内返済予定の長期借入金	269,100	596,762
未払金	462,730	365,280
未払費用	977,689	681,037
未払法人税等	261,577	62,691
契約負債	1,035,588	1,071,499
リース債務	41,287	34,437
その他	220,640	506,976
流動負債合計	3,352,910	3,489,683
固定負債		
長期借入金	1,961,537	1,739,850
退職給付に係る負債	65,675	64,173
長期未払金	300,974	302,551
繰延税金負債	25,358	7,420
リース債務	24,369	21,165
その他	52,045	52,045
固定負債合計	2,429,960	2,187,207
負債合計	5,782,870	5,676,891
純資産の部		
株主資本		
資本金	992,784	992,784
資本剰余金	42,236	42,236
利益剰余金	4,129,521	4,061,980
自己株式	△128,910	△129,039
株主資本合計	5,035,631	4,967,961
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,487	2,673
その他の包括利益累計額合計	1,487	2,673
非支配株主持分	40,926	38,427
純資産合計	5,078,045	5,009,063
負債純資産合計	10,860,916	10,685,954

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)
売上高	4,063,151	4,200,777
売上原価	2,596,021	2,780,679
売上総利益	1,467,129	1,420,098
販売費及び一般管理費	992,480	1,028,282
営業利益	474,649	391,815
営業外収益		
受取利息	134	72
保険配当金	7,185	7,584
受取手数料	303	561
賃貸料収入	666	999
保険解約返戻金	—	7,321
受取保険金	—	177
助成金収入	1,660	587
雑収入	674	5,711
営業外収益合計	10,625	23,015
営業外費用		
支払利息	2,391	5,073
保険解約損	—	2,044
雑損失	407	1,514
営業外費用合計	2,798	8,633
経常利益	482,475	406,197
特別利益		
投資有価証券売却益	—	2,966
特別利益合計	—	2,966
特別損失		
固定資産売却損	—	2,410
投資有価証券売却損	—	178
役員退職金	554	—
特別損失合計	554	2,589
税金等調整前四半期純利益	481,921	406,575
法人税、住民税及び事業税	16,996	68,723
法人税等調整額	187,047	95,763
法人税等合計	204,043	164,486
四半期純利益	277,877	242,088
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,384	1,080
親会社株主に帰属する四半期純利益	276,493	241,007

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)
四半期純利益	277,877	242,088
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17	1,190
その他の包括利益合計	△17	1,190
四半期包括利益	277,860	243,279
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	276,476	242,193
非支配株主に係る四半期包括利益	1,383	1,085

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	確認検査 及び 関連事業	住宅性能 評価及び 関連事業	ソリュー ション 事業	計				
売上高								
一時点で移転される財	2,228,356	466,844	49,877	2,745,078	579,791	3,324,870	—	3,324,870
一定の期間にわたり移転される財	—	416,677	321,603	738,281	—	738,281	—	738,281
顧客との契約から生じる収益	2,228,356	883,522	371,481	3,483,359	579,791	4,063,151	—	4,063,151
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,228,356	883,522	371,481	3,483,359	579,791	4,063,151	—	4,063,151
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	21,045	21,045	△21,045	—
計	2,228,356	883,522	371,481	3,483,359	600,837	4,084,196	△21,045	4,063,151
セグメント利益	288,011	115,383	22,384	425,779	65,325	491,104	△16,455	474,649

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、住宅金融支援機構融資住宅の審査・適合証明、一定規模以上の建築物の構造計算適合性判定、住宅瑕疵担保責任保険の検査などが含まれております。

2 セグメント利益の調整額△16,455千円は、のれん償却額であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	確認検査 及び 関連事業	住宅性能 評価及び 関連事業	ソリュー ション 事業	計				
売上高								
一時点で移転される 財	2,141,636	485,846	54,479	2,681,962	680,689	3,362,652	—	3,362,652
一定の期間にわたり 移転される財	—	444,810	393,314	838,124	—	838,124	—	838,124
顧客との契約から生 じる収益	2,141,636	930,657	447,793	3,520,087	680,689	4,200,777	—	4,200,777
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,141,636	930,657	447,793	3,520,087	680,689	4,200,777	—	4,200,777
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	20,397	20,397	△20,397	—
計	2,141,636	930,657	447,793	3,520,087	701,086	4,221,174	△20,397	4,200,777
セグメント利益又は 損失 (△)	214,581	122,659	△94,699	242,540	165,729	408,270	△16,455	391,815

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主として新築住宅及び非住宅建築物の建築主に対して、建築物エネルギー消費性能適合性判定、低炭素建築物の技術的審査、BELS評価などの環境関連検査、住宅瑕疵担保責任保険の検査、住宅金融支援機構(フラット35)の審査・適合証明などの金融検査等が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△16,455千円は、のれん償却額であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。